

オンライン勉強会

日本海溝・千島海溝沿い巨大地震の被害想定解説 ～被害想定の実状と課題、あるべき姿私論～

主催：(公社)砂防学会北海道支部

日本海溝・千島海溝沿い巨大地震は北海道が抱える最大のリスクです。地震によって、広域的に様々な土砂移動現象が発生し、多様で複合的な土砂災害が発生することが懸念されます。効果的な土砂災害の減災手法を検討するためにも、まずは地震とそれに伴う被害の想定手法、課題等について理解を深めることが不可欠です。2022年7月28日、北海道は標記被害想定に関する沿岸市町村の想定結果を公表しました。これを承けて、各自治体は地震対策の見直しを開始します。しかし対策は国-都道府県-自治体の関係性で規制されているものがある一方で、対策対象ごとに関連部局独自のネットワークで実働しているもの、あるいは住民や地域コミュニティに協力を仰がねばならないこともあり、被害想定的位置づけがあやふやなままに数値のみ一人歩きする傾向も見られます。被害想定の実状、これまでの活用法を専門家に解説いただき、課題について議論することを目的とします。

参加無料

日時：2022年9月12日(月) 15:00-16:00

講師：岡田成幸 先生

北海道大学名誉教授 広域複合災害研究センター-客員教授

岡田成幸先生は、北海道防災会議地震火山対策部会地震専門委員会委員長、北海道防災会議地震火山対策部会地震専門委員会地震防災対策における減災目標設定に関するワーキンググループ座長を務められており、本年7月の北海道による被害想定の実状に深く関わってこられました。

参加は下記リンクより9月9日(金)までにお申し込みください。Zoomのアドレスをお知らせします。



<https://forms.gle/5sKQWbEr4LSkuBvo6>

※申し込み時に頂いた個人情報は、本催物以外の目的には使用いたしません。

岡田成幸先生 ご略歴・教育研究活動、社会貢献

<http://udpp-hokudai.jp/result.html>

<主要な職歴>

- 1953年 札幌市生
- 1979年 北海道大学工学研究院建築工学博士後期課程中退
- 1979年 北海道大学助手
- 1990年 同大学助教授
- 2004年 名古屋工業大学教授
- 2010年 北海道大学教授
- 2019年 同大学広域複合災害研究センター特任教授
- 2022年 同センター客員教授



問い合わせ先：

(公社) 砂防学会北海道支部事務局内

E-mail: jsecehokkaido@gmail.com

TEL/FAX: 011-706-2513